

# 自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 旭硝子㈱関西工場高砂事業所

## 1 環境保全活動に関する方針等

### 1-1 環境保全活動に関する方針

【添付資料1】のとおり

(目標・計画等の公表の方法についても記載すること)

### 1-2 環境保全活動に関する組織体制

【添付資料2】のとおり

## 2 環境保全活動の実施状況等

| 項 目                  | 取組結果   | 今後の取組計画   |
|----------------------|--|---|
| エネルギー対策<br>(地球温暖化対策) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2013年度工場CO<sub>2</sub>排出量実績は、同年計画に対して3.6%減少しているが、4→3(3カ月)窯稼働となったため対前年総排出量では5.4%減となった。(対1990年比=103%)</li> <li>・ユーティリティ削減チームは、2013年度目標として3132MW/年に対し、電力、ガス、水、燃料などの省力化活動により4202MW/年の削減』を図った。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、工場全体の「照明、空調機器及び生産電力の削減」に注力。</li> <li>(2014年で前年比10%削減にチャレンジ)</li> </ul> |
| 廃棄物の対策               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2013年度排出量は、AGCは対前年24%増加、AGCCは52%減少。</li> <li>・2013年度リサイクル率は、AGCは引き続き100%を維持、AGCCは対前年1ポイント上昇し97.8%であった。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・排出量削減として「有価物分別向上活動」に注力。</li> </ul>  |
| 環境事故予防処<br>置の対策      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「環境リスクアセスメント導入」による作業・施設等に係る環境事故予防処置の強化。(環境方針に組み込み)</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「重大リスク」を優先した予防対策の推進。</li> </ul>   |
| 化学物質の対策              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・化管法改正(2010/4)に伴うPRTTR制度対象物質の再調査を行った。(法改正並びにPRTTR制度の教育も実施)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・改正水濁法(2012/6)施工後の該当施設管理を遵守。</li> </ul>                                      |
|                      |  |   |

## 【添付資料1】

### 旭硝子関西工場高砂事業所環境方針

#### 基本方針

旭硝子関西工場は、AGCグループ環境基本方針に基づき、限りある資源・エネルギーを有効に使い、持続可能な社会づくりに貢献するために、都市型工場として環境汚染予防および環境負荷低減活動を積極的に推進します。

#### 行動指針

1. 環境に関する各種法令・条例・協定等に基づく規制・基準を順守し、環境を阻害する要因の撲滅に努めます。
2. マネジメントシステムに基づく継続的な改善に努めます。
3. 環境汚染の予防を推進します。  
特に、環境リスクの低減活動に対しては環境リスクアセスメントを活用しより環境事故を予防します。
4. 環境負荷低減に取り組みます。  
特に、省エネ・省資源、地球温暖化対策、廃棄物の削減・リサイクルおよび化学物質の適正な管理に関して目標を設定し、達成に努め、また向上を目指します。
5. 工場で働く全ての人に対してこの環境方針を周知し、一人ひとりがこれに基づき行動するよう、必要な教育や啓発を行います。
6. 利害関係者に対して工場環境方針を公表し、さらに環境管理の実施状況について、必要に応じて公表します。

2014年1月1日  
旭硝子株式会社関西工場  
工場長

【添付資料 2】

以下の組織体制で推進している

